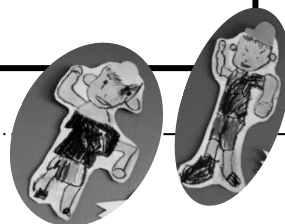


### メイキングも感動の運動会でした



前日の大雨が嘘のような秋晴れのもとで行われた運動会、応援の人数制限や学年の入れ替え等、ご協力いただきありがとうございました。私にとって初めての秋田幼稚園の運動会は、涙あふれる感動の運動会でした。うさぎ組のかわいらしさ、ちゅうりっぷ組の力強い「ゴーゴーゴー！」のかけ声、たんぼぼ組の「燃える心」にふじ組さんの「やればできる」。本番に向けて気持ちを向け、練習を重ねたからこそその姿が見られました。たくさんの感動をくれた子ども達に感謝でいっぱいです。

本番までの「メイキング オブ運動会」にも数々のドラマがありました。

最初はかけっこの練習に参加できない子もいました。担任の先生はやらせようとするのではなく、気持ちに寄り添い「やってみよう」の気持ちが起こるまで待ちました。

ふじ組のバルーンの練習は、練習の様子を写真に撮りどうすれば成功するかを話し合ったそうです。(これはまさに学校で行われているアクティブラーニング！話し合い解決していく学びです)リレーで負けて悔し涙を流しても、先生と一緒に悩みながらも、今日は勝つ！という気持ちを持ち続けました。

本番前の、全園児での総練習。最後のバルーンでは年少・中さんから「キャー！」という歓声があがって大盛り上がり！見ていた子ども達、ふじ組さんのカッコいい姿に、目がキラキラしていました。今年度は本番でお互いを見合えないことを残念に思っていた分、総練習で応援し合う姿も心に沁みるものがありました。子ども達が日々、「楽しい」だけではなく様々な気持ちを味わいながら、練習に取り組んできたことが成長の糧となるように今後も「一人ひとりの心を育む」保育を大切にしていきたいと思います。

### 子ども達のつ・ぶ・や・き

(朝から激しい雷雨の日)

「今日のお天気、

**おならおっかったね！」**

大人でも怖いくらいの雷でしたが、笑いながら教えてくれた子がいました。バス停でお家の方とお話したようでした。怖がらないように雷をお空の「おなら」と表現してくれたのでしょ。このセンス！素敵です。



～秋の収穫の恵み・大豊作のサツマイモ～

春、毎年いもほりをしていた金農の畑が利用できないことが分かったのですが、どうしても収穫の喜びを味わわせたく、運転手の熊谷さんの畑を使わせていただくことにしました。ふじ組さんが苗を植えに行ったのですが、実は枯れるのではと心配なしょんぼりした苗でしたので、子ども達がいもほりに期待している隣で、どんなサツマイモになっているかと心配していました。

ところが！子ども達が持ち帰ってきたのはビックリするほどの大きな大きなサツマイモでした。聖書には「人が土に種を蒔いて、夜昼、寝起きしているうちに種は芽を出して成長するが、どうしてそうなるのか、その人は知らない」(コリントの信徒への手紙一 5章 16～18節)と書いています。実りの季節、しょんぼりな苗からも巨大なサツマイモを、そして子ども達一人ひとりを「成長させてくださる神」に感謝しました。ご家庭でもお楽しみください。